

益田清風高校野球部 資料



活動方針

地元の仲間と地元のチームで一致団結！飛驒の子の力で甲子園へ！

活動目的 …『人として成長すること』 活動目標 …『飛驒から初の甲子園！』

～ 勝つことを目標にした練習やその他の活動を通して、人間的な成長を図ります ～

【益田清風高校野球部3つのセールスポイント!】

- ① 恵まれた環境で、充実した練習ができる！
- ② 少人数だからこそ、1年生からどんどん試合に出場して野球がうまくなる！
- ③ 進路選択が豊富！（大学や上級学校への進学・公務員や幅広い分野の就職先）

活動内容

練習	基本練習、試合形式の練習、個人課題練習、体力トレーニング、朝練習（自主練習）		
試合	練習試合	休日を中心にシーズン中は県内外の高校と対戦。年間約100試合実施 ※主な県外対戦校・・・【静岡】静岡高、常葉菊川高、藤枝明誠高 【富山】高岡商業高、富山北部高 【石川】遊学館高、小松工業高 【愛知】西尾東高、誠信高、誉高など 【三重】三重高、三重海星高、四日市工高 【神奈川】横浜高など	
公 式 戦	春季大会	地区・県大会…3月～4月	
	飛騨大会	飛騨地区計6チームによる地域限定の大会…5月	
	選手権大会	夏の甲子園予選…7月	
	秋季大会	春の選抜甲子園大会予選（地区・県大会）…8月～9月	
そ の 他	地域の奉仕作業（学校・最寄駅周辺や近隣商店街のゴミ拾い、積雪時の雪かきなど）		

練習時間

平日	放課後 16:00～18:30
休日	8:30～13:00（半日練習） 8:30～16:00（全日練習）
休養日	基本的に毎週月曜日は練習オフ（そのほか随時）

※朝の練習は自主練習となっています。

- ・シーズン期間の休日は主に練習試合が中心になります。
- ・冬季期間の休日は、半日練習中心に実施しています。

練習場所

あさぎりスポーツ公園野球場
※雨天時…学校にある室内練習場中心

学校から約1.5kmにある両翼92mある野球場で
平日の練習や休日の試合を優先して使用できます。

主な戦績

夏の選手権大会岐阜県予選ベスト4（平成2年）

春季岐阜県大会第3位（平成24年）

// ベスト8（令和5年）

秋季岐阜県大会準優勝（平成12年）東海大会出場

// ベスト4（平成28年）

春・秋季地区大会（中濃・飛騨地区リーグ）優勝計4回

（令和4～5年度シーズンのチームは部員数15名ながら秋優勝、春準優勝しています）

- 夏の大会の最高成績はベスト4。
- 飛騨地区内で東海大会に出場し
また春・秋の中濃飛騨地区大会に
優勝しているのは本校だけです。
- 部員も少ない公立校ですが、近隣
私学校に引けを取らない戦績を
残しています。

野球部OBの主な進路

（ ）内は、ここ数年の野球部卒業生の主な進路先です

国公立四大 普通科を中心に毎年1～2名が国公立大に合格してくれています。
野球部で活動しながらでも十分に勉強でき、国公立大学へ進学できます。

（富山大学、都留文科大学など）

私学四大 普通科だけでなく、総合学科、商業科からも四大に進学する生徒もいます。
（名城大学、中部大学、名古屋商科大学、日本福祉大学、朝日大学、岐阜聖徳大学
名古屋経済大学、中京学院大学、東海学院大学、愛知工業大学、星城大学など）
※下線部の大学は、野球推薦で入学した大学です。例年、数名が大学野球でも
活躍してくれています。

就職 公務員合格率がここ最近、野球部は特に高いのが特徴です。また地元企業だけで
なく、名古屋圏を中心に幅広い分野の就職先に就いています。
（自衛隊、県職員、市役所職員、消防署、トヨタ自動車、JR東海、中部電力など）

指導者陣

監督 細江 順(ほそえ すなお)

益田高校～筑波大学体育学群卒業、同大学院修士課程修了（同大硬式野球部所属）
保健体育科 教諭 （本校12年目）

部長 松野 幸元(まつの ゆきもと)

大垣西高校野球部監督等を経て本年度から益田清風高校に赴任。
地歴・公民科 （本校3年目）

副部長 西本 光佑(にしもと こうすけ)

保健体育科 教諭 （本校3年目）

外部コーチ 船坂 信吾(ふなさか しんご)

益田高校～名城大学～NTT東海野球部～一光野球部所属
現役時代は、大学全日本選抜、社会人全日本（オールジャパン）にも選出。

トレーナー 細江 将司(ほそえ まさし)

益田清風高校野球部OB。地元の下呂市内でスポーツ治療院に勤務する傍ら、
定期（週1回）と公式戦時に選手のコンディショニングを担当。